

(11) プレイスメントプラザ

① 設置の趣旨（目的）及び組織

ア 組織設置の趣旨（目的）

プレイスメントプラザは、学生及び卒業生・修了生の就職に関する指導・支援を行うことを目的に設置されており、業務内容は次のとおりである。

- i) 学生の就職指導・支援に係る企画及び実施に関すること
- ii) 就職情報等の収集・分析・提供に関すること
- iii) 卒業生・修了生への就職情報の提供に関すること
- iv) その他就職支援に関すること

イ 組織の構成及び構成員等

プレイスメントプラザは、学長が指名した副学長（室長）と、プレイスメントプラザ所属の特任教授（キャリアコーディネーター）をもって構成されている。

令和6年度は、特任教授（キャリアコーディネーター）が5人在籍し、学生の相談・指導及び就職ガイダンスや教員採用試験対策講座の講師等を担当した。

② 運営・活動の状況

ア 委員会等の開催状況

プレイスメントプラザでは、業務内容に関して構成員による協議の場を随時設け、就職指導・支援に係る企画（案）などをとりまとめ、就職委員会（室長がオブザーバー出席）に提案している。

イ 審議された主な事項

「（3）就職委員会」の項参照

ウ 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等

就職ガイダンス、教員採用試験対策講座（基礎編、実力養成編、直前講座、直前実技指導・模擬面接）、学内模擬試験等の就職支援プログラムについて、教員採用選考の早期化・多様化に伴い、実施時期・内容等の改善を図りつつ、就職指導の年間計画に基づき計画的に実施した。

4月の学部学年別オリエンテーションでは、プレイスメントプラザの利用促進に向けた説明を行った。

9月に就職研修（学部3年次生全員が対象）を実施し、10～11月には指導教員と面談の上、進路希望調書のプレイスメントプラザへの提出を求めることにより、学生の就職に向けた意識を高め、就職試験準備の早期取組を促すとともに、プレイスメントプラザ及び就職支援プログラムの利用促進を図った。

10～11月に学部2年次生全員を対象に、キャリアコーディネーターが個別面談を行う「就職キャリア相談」を実施し、就職・進路への意識付けを図り、教員採用試験早期受験の説明や受験への意思確認を行うとともにプレイスメントプラザ利用方法等を案内した。

③ 優れた点及び今後の検討課題等

教員採用試験対策講座等の就職支援プログラム、キャリアコーディネーターによる相談・指導、プレイスメントプラザ及び教員採用試験学習支援システムにおける就職情報の提供など、教員就職を中心とする就職支援の各種取組は、大きな成果（「（3）就職委員会」の項参照）をあげている。